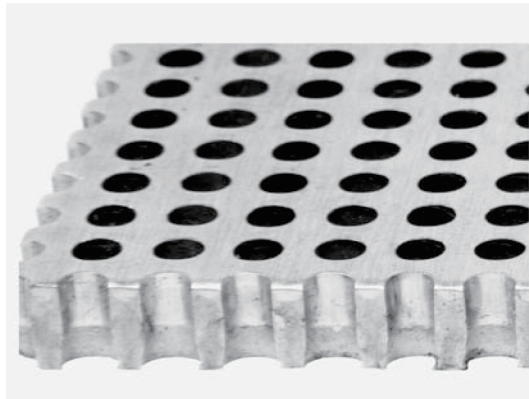


奥谷金網、海外販路を拡大

営業グループに専任配置

【神戸】奥谷金網製作所（神戸市中央区、奥谷勝彦社長、078・351・2531）は、海外販路の拡大に取り組む。4月に営業グループ内に海外業務担当を新設、商社出身の経験者を置いた。ドイツで開かれた見本市「ハノーバーメッセ2012」に耐久性と耐圧性に優れた「スーパーパーチング」製品30種類を出展するなど、欧州を中心に顧客の開拓と代理店の整備を進める。売上



高は現在の8億円（2012年5月期見込み）を13年度10億円、19年度15億円を目指す。

プレスで開ける技術。従来は板の厚さより小径の穴を開けることは困難だったが、金型の設計や焼き入れの見直しで可能にした。

価格は従来品の約2倍だが、耐久性や耐圧性に優れ、大型化に対応できる。石油化学や航空機関連などの分野で需要が高いと見ており、海外に販路を広げる。現在、スーパーパーチングを使った製品は国内で約3000万円の売り上げがあり、

スーパーパーチングはアルミやステンレスなどを材料とする板の厚さより、小さい穴を……厚さ6mmのアルミ板に直径3・1mmの穴を開けた製品

13年度は海外を含めて1億円を目指す。